



令和8年6月30日  
交通政策部

## 加賀市地域公共交通利便増進実施計画の認定について

北陸信越運輸局は、令和8年6月26日付けで、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、「加賀市地域公共交通利便増進実施計画」の認定を行いました。

- 地域公共交通利便増進実施計画とは、地域公共交通ネットワークの再編や、ダイヤなどの改善により、利便性の高い地域旅客運送サービスの持続的な提供を確保するための計画です。
- 加賀市では、市内全域を運行する AI オンデマンド交通（加賀市乗合タクシー「のりあい号」）の定額制運賃（定期券）の導入を実施します。  
これにより、外出に対する経済的・心理的な障壁を低減し、高齢者や学生等の外出機会の創出・通学支援を図ることで、地域交通の利便性の向上に取り組めます。
- また、予約アプリの改修を実施することで、令和8年度中にデジタル定期券を導入し、さらなる利便性の向上に取り組めます。
- 北陸信越運輸局としては、多くの地域で地域公共交通の再構築が進むこととなるよう、管内各地域の取組について、引き続き支援してまいります。

### 【参考：加賀市地域公共交通利便増進実施計画について】

- ・申請者：加賀市
- ・計画実施区域：加賀市内全域
- ・計画概要：AI オンデマンド交通の定額制運賃（定期券）の導入  
〈詳しくは別紙をご覧ください〉

お問い合わせ  
交通政策部 交通企画課 大村 田中  
TEL：025—285—9151

# 加賀市地域公共交通利便増進実施計画(概要)

- 現在加賀市内で運行している乗合タクシーに関して、令和6年8月から運行AIオンデマンド運行に切り替え、エリア運行・時刻表を廃止し、乗継なしで市内一円を移動することができる。乗合タクシーの利便性をさらに向上させるため、**定額制運賃（定期券）**を導入する。

## 事業の内容

### 乗合タクシーの定額制運賃（定期券）の導入【法第2条第13号ロ（1）】

AIオンデマンド運行の乗合タクシーに定額制運賃（定期券）を導入し、利用者の利便性向上、利用促進を図る。

また、予約アプリの改修を行うことで、デジタル定期券の導入を実施する

## 事業の効果

### ・高齢者の外出機会の創出、学生の通学支援

定額制運賃を導入し、月単位での運賃コストを可視化することで、外出に対する経済的・心理的な障壁の低減を図り、高齢者や学生の外出機会の創出や通学支援を行う

### ・利用件数の増加

高齢者の外出や学生の通学による利用を通じて、乗合タクシーの利用件数の増加を目指す。

#### 【年間利用件数】

現状：21,490件 ⇨ 目標：25,000件

※現状の数値は令和6年8月～令和7年7月までの利用件数から算出

### ・全世代の社会参加

高齢者の外出促進と子育て世帯の送迎負担軽減により、全世代の社会参加を促進する。



### ■ 定期券の設定概要

対象者	設定の狙い	金額（月額）
小中学生、高校生	登下校および放課後の活動支援、保護者の送迎負担軽減	5,000円
70歳以上の高齢者	通院・買い物等の外出機会創出による「フレイル予防」	
障がい者	社会参加および移動の権利保障	8,000円
一般	通勤、買い物等の日常移動における機会の確保	